

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

記載例	受付印
	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 事件名 (離婚後の紛争調整) 審判
(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。)	
(貼った印紙に押印しないでください。)	
収入印紙	円
予納郵便切手	円

名古屋 家庭裁判所 御 中	申 立 人 (又は法定代理人など) の 記 名 押 印	愛 知 花 子	印
令和 年 月 日		認め印で構いません。	

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)	準 口 頭
	この申立書に書いたことは、 相手方に知られます。	

申 立 人	本 籍 (国 籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県
	住 所	〒 - 名古屋市 区一丁目2番3号 (方)
	フリガナ 氏 名	アイ 子 ハナ コ 愛 知 花 子 大正 昭 和 42 年 3 月 3 日 生 平成 令和 (歳)
相 手 方	本 籍 (国 籍)	(戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は、記入する必要はありません。) 都 道 府 県
	住 所	〒 - 名古屋市 区三丁目4番5号 (方)
	フリガナ 氏 名	トウ カイ イチ ロウ 東 海 一 郎 大正 昭 和 39 年 5 月 5 日 生 平成 令和 (歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨
申立人と相手方間の離婚後の紛争を調整する調停を求めます。

申 立 て の 理 由
1 申立人と相手方は、令和 年 月 日に協議離婚しました。
2 現在申立人が住んでいる自宅は、離婚の際申立人と相手方の共有名義であったものを申立人名義にしたもので、相手方は、生活が落ち着いたら荷物を取りに来ると約束の上、しばらく相手方の荷物をそのままにしておくことにしました。
3 ところが、相手方は、離婚後 年が経過し、生活が落ち着いているにもかかわらず、再三催促しても一向に荷物を引き取りに来ません。捨てることもできずに困っています。
4 相手方との話し合いによる解決の見込みがないので、この申立てをします。